

# つくってみよう！！情報活用能力育成 年間計画

情報活用能力を各教科等の学びを支える基盤として確実に育むためには、各教科等の学びのどこに情報活用能力が含まれるのを見だし、教科等横断的に取り組むことが大切です。

「活動スキル」「探究スキル」「プログラミング」「情報モラル」の四つの要素を手がかりに、各学校、各学年のカリキュラムを作成していきましょう。

## ① 特に育てたいスキルを選び、情報活用能力育成の重点目標を決める

校内研究のテーマが「かかわり合い、学びを深める児童の育成」だから「探究スキル」を重点としてはどうかな。



生徒指導担当

学校目標、校内研究のテーマ、児童の実態を受けて、四つのスキルの中から**今年度の重点**として児童生徒に身に付けさせたいスキルを絞ります。

タブレットが導入されるから、「活動スキル」を重点にしてもいいかも。

児童の実態から「情報モラル」に重点を置くことも大事なかな。

情報教育担当

### 仙台版 情報活用能力育成 年間計画モデル 【第5学年】

〇〇小学校 情報活用能力育成の重点目標  
「目的(だれに・何を伝えるか)を意識して**情報を収集・編集し自分の思いを伝える児童の育成**」

| 活動スキル  | 4月                          | 5月                      | 6月                              | 7月                      | 8月                      | 9月                      | 10月                               | 11月                      | 12月                      |
|--|-----------------------------|-------------------------|---------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-----------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 情報収集・編集(整理・分析や表現)・発信の過程を組み立て、目標を意識して評価・改善することができる。 | 【社会】A3<br>「米づくりのさかんな地域」     | 【社会】A4<br>「図書館へ行こう」     | 【社会】A3・A4・B2・B4<br>「水産業のさかんな地域」 | 【家庭】JA1<br>「快適な住まい」     | 【体育】A1<br>「体力を高める運動」    | 【国語】B2<br>「新聞記事を読み比べよう」 | 【国語】A4・B5・B6・B8<br>「和の文化について調べよう」 | 【社会】B2・B3<br>「自動車をつくる工業」 | 【国語】B1<br>「和の文化について調べよう」 |
| 探究スキル  | 【理科】B2<br>「実験の発表」<br>実験条件制御 | 【国語】B2<br>「新聞記事を読み比べよう」 | 【国語】B2<br>「新聞記事を読み比べよう」         | 【国語】B2<br>「新聞記事を読み比べよう」 | 【国語】B2<br>「新聞記事を読み比べよう」 | 【国語】B2<br>「新聞記事を読み比べよう」 | 【国語】B2<br>「新聞記事を読み比べよう」           | 【国語】B2<br>「新聞記事を読み比べよう」  | 【国語】B2<br>「新聞記事を読み比べよう」  |

うちの学校の**重点**は**探究スキル**で！

## ② 各学年で取り組むことができそうな単元を選び、並べてみる

11月と2月に集中しているから調整できないかな。

並べてみると、時期やそれぞれのスキルを意識して指導できそう。

仙台版 情報活用能力育成 おすすめ単元表 (小学校版) <V> <2>

～教科等を越えた学習の基盤となる要素・能力である**情報活用能力**を、いつ・どこで育むかを意識して計画しよう～

| 単元 | 学習内容           | 活動スキル           | 探究スキル           | プログラミング | 情報モラル     |
|----|----------------|-----------------|-----------------|---------|-----------|
| 国語 | 「和の文化について調べよう」 | 【国語】A4・B5・B6・B8 | 【国語】B2          |         | 【情報モラル】B1 |
| 社会 | 「米づくりのさかんな地域」  | 【社会】A3          | 【社会】A3・A4・B2・B4 |         | 【社会】B2・B3 |
| 家庭 | 「快適な住まい」       | 【家庭】JA1         |                 |         |           |
| 体育 | 「体力を高める運動」     | 【体育】A1          |                 |         |           |
| 理科 | 「実験の発表」        | 【理科】B2          | 【理科】B2          |         |           |

## ③ 加除修正をして、次年度に生かす

|         |   |                             |                                      |
|---------|---|-----------------------------|--------------------------------------|
| 探究スキル   | 情報の収集・編集(整理・分析や表現)・発信の過程を組み立て、目標を意識して評価・改善することができる。   | 【国語】B2<br>「新聞記事を読み比べよう」     | 【社会】B3・B4・B6<br>「ふるさと仙台の自然環境～自然のよさ～」 |
| プログラミング | コンピュータを使った問題解決や表現活動を通して、情報技術の価値や自らの将来に関連付けて考えることができる。 |                             |                                      |
| 情報モラル   | 情報社会の価値や課題を認識し、情報手段を適切に活用しようとしている。                    | 【情報モラル】B1<br>「和の文化について調べよう」 |                                      |

単元表を基に、**実施できそうな単元をピックアップ**して年間計画表に並べ、実施時期のバランスを検討します。  
単元表は自分たちでも付け加えながら自校化を図ります。

当初考えていなかった単元で、情報活用能力の育成が図れると感じた単元は加筆します。